

## 次号予告

### 特集 整形外科

先天性股関節脱臼及び形成不全に対する治療法の変遷

.....心身障害児総合医療療育センター 坂口 亮

テーピングの理論と実際.....日本体育協会スポーツ診療所 川野 哲英

“スポーツ損傷による手・手指の外傷と障害”の問題点

.....更埴中央病院 吉松 俊一

<症例報告>

後縦靱帯骨化症の作業療法.....国療村山病院 黒岩 貞枝

”.....総合脊損センター 広重 靖

”.....日大板橋病院 山田 洋子

とびら あたりのリハビリテーション.....弘前大医技短大 香川 幸次郎

講座 摂食 5. 食事訓練(1) (CP児, 他).....南大阪療育園 今川 忠男

小児の運動発達 4. 知覚の発達.....京大医療技短 小西 紀一

プログレス 筋ジストロフィー症研究の進歩.....国療中部病院 祖父江 逸郎

あんでな 心疾患の理学療法の現状.....福井循環器病院 三船 順一郎

資料 第20回 PT・OT 国家試験一模範解答 (V)

## 編集後記

暑かった今年の夏休みはいかがでしたか？

今月号は、休み疲れには少々きつい盛りだくさんの内容ですが、読書の秋には御満足頂けるものと思っております。

特集は「呼吸機能障害」で、いずれも内容豊富で示唆に富んだ論文です。古賀氏には“呼吸器疾患に対する肺理学療法”についてお願いし、急性期呼吸器疾患と在宅酸素療法中心に我々に必要な知識・考え方を広い視点から、しかも深く御教示下さっております。若井氏・他による“呼吸筋力強化—その理論と実際—”は非常に興味深い新しい知見が解説されています。溝呂木氏・他には“慢性閉塞性肺疾患の理学療法について”，老人肺の特徴にも触れてまとめて頂きました。佐々木氏の呼吸不全のADLは長年の経験がにじみ出ており、呼吸器疾患以外にも大変参考になる内容です。ポリオの鉄の肺で有名なニューヨーク大学のゴールドウォーターメモリアルホスピタル リハビリテーション部長の伊藤正

元氏には，“重度障害におけるレスピレーター”の活用”について最先端のレスピレーターまで、各種御紹介頂きました。伊藤先生ありがとうございました。

本文中に古賀氏も指摘しておられますが、残念ながら我が国のPT・OTは今まで呼吸器・循環器等の内部機能障害への関心が低かったようです。そのためか呼吸療法技術者としての実績はまだ認められるまでには到っていないのが実状のようです。関連医学会ではPTや看護婦を対象に呼吸療法技術者の研修会を開催し、エキスパートを養成しはじめました。PT・OTがどこまで、どのような形で呼吸機能障害に関われるかは職域拡大の問題とも相俟って早急に検討すべき課題かと思ひます。

精神薄弱者雇用促進法(あんでな)は、就業を基本的権利として確認され、半歩前進したが、身障者と較べるとまだ問題が多いとのこと。関心を持ち今後共見守っていきたい問題です。(福屋 靖子)

### <編集顧問>

天 児 民 和  
九州労災病院名誉院長

五味 重 春  
東京都衛生局顧問

砂 原 茂 一  
国立療養所東京病院名誉院長

津 山 直 一  
国立身体障害者リハビリセンター病院長

(五十音順、以下同じ)

### <編集委員>

上 田 敏  
東大リハビリ部

荻 島 秀 男  
ペインリハビリテーションクリニック高島平  
整形外科

大喜多 潤  
兵庫県リハビリセンター

寺 山 久美子  
都心身障害者センター

富 岡 詔 子  
信州大学医療技術短大

奈 良 勲  
金沢大学医療技術短大

福 屋 靖 子  
筑波大学

松 村 秩  
都養育院リハビリ部

### <編集同人>

池 松 洋 子

伊 東 元

岩 崎 テル子

宇都宮 初 夫

金 子 誠 喜

鎌 倉 矩 子

木 村 信 子

菊 地 延 子

小 嶋 裕

斎 藤 みち子

鈴 木 明 子

高 橋 正 明

田 口 順 子

橋 元 隆

古 川 宏 博

松 沢 和 子

宮 崎 珠 子

宮 前 雄 子

山 田 雄 子

矢 谷 令 子

(担当 西塚・細田)